

各位

会社名 株式会社レノバ
代表者名 代表取締役社長 CEO 木南 陽介
(コード番号: 9519 東証プライム市場)
問合せ先 取締役執行役員 CFO 山口 和志
(TEL.03-3516-6263)

国内需要家との Non-FIT 太陽光発電所のバーチャル PPA の締結に関するお知らせ

当社の連結子会社である第二太陽光発電合同会社は、新規に開発する太陽光発電所において発電した電力由来の環境価値を、国内需要家に非 FIT 非化石証書として直接販売する環境価値売買契約（以下「バーチャル PPA」と言います。）を締結し、発効いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. バーチャルPPAを締結した目的

当社は、「グリーンかつ自立可能なエネルギー・システムを構築し重要な社会的課題を解決する」という「ミッション／経営理念」を掲げ、太陽光、バイオマス、風力、地熱、水力といった再生可能エネルギー資源による発電事業を地域に根ざして進めています。

2022年4月のグリーン・トランスフォーメーション（GX）本部設置以降、Non-FIT（法人間のPPA、FIP等）による再生可能エネルギー発電事業に取り組み、現在では複数の電力小売事業者とフィジカルPPA、また事業会社とバーチャルPPAを締結しており、累計の最大契約設備容量は約170MWに達しております。

このたび、当社グループが保有する再生可能エネルギー発電所由来の非FIT非化石証書を長期間にわたり販売する契約を、国内需要家と締結いたしました。本契約に基づき販売する非FIT非化石証書は、当社が新規に開発する追加性のある小規模分散型太陽光発電所由来となります。また、本取引にて発電した電力は卸電力取引所に売電します。

今後も、脱炭素に向けて取り組む企業や自治体をはじめとする需要家のニーズに応えて、再生可能エネルギーを供給するとともに、脱炭素領域における新規事業の開発を通じて、当社の企業価値の向上を図ってまいります。

(バーチャルPPAの概要)

事業主体	第二太陽光発電合同会社（当社の100%出資）
非化石証書供給先	国内需要家
環境価値販売契約期間	20年
年間発電量予測	約38GWh
取引規模	18MW（ACベースの想定値/DCベースでは、最大約36MW）
今後の予定	順次運転開始

2. 今後の見通し

本バーチャルPPAの締結に伴う、今期（2025年 3 月期）の業績に与える影響は軽微であり、来期以降の業績貢献を見込んでおります。今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上

【リリースに関するお問い合わせ先】

IR 室 野瀬

TEL : 03-3516-6263

E メール : ir@renovainc.com